

# 平成30年度 業務棚卸評価シート

No.	1	担当部課名称	消防署消防指導課
事務事業名	A E D（自動体外式除細動器）更新事業		
見直しのタイトル	A E D（自動体外式除細動器）更新事業		
添付資料 有無	無		

## 1 現状における課題

- ・本市では、126の公共施設に施設利用者を対象として、A E Dを設置しているところである。
- ・そのうち32施設が、小中学校である。
- ・屋内に設置しているため、閉校時はグラウンドや近隣で発生した救急事案に、使用することができない。
- ・加えて、平成30年度から土日等の閉校時に配置している日直代行員が廃止され、委託業者が土曜のみの対応となった。
- ・一方、県内他市の状況を見ると、4市（相模原市、大和市、鎌倉市、海老名市）の小中学校で屋外設置となっている。
- ・これら他市の先行事例を参考としつつ、有効かつ市民ニーズに的確に対応できているか、検討する必要がある。

## 2 業務改善の趣旨及び具体的内容

### 【趣旨】

他市で既に導入されている先行事例等を踏まえ、これからリース契約期間が終了するA E Dから、更新時に屋外設置できる施設を選定し、24時間A E Dを使用出来る環境づくりを図る。

### 【具体的内容】

次の工程を踏まえた後、平成32年度からの実施を目指す。

- ・屋外設置にあたっての課題及び検討事項の抽出を行う。
- ・抽出した課題等に対する解決策の検討及び関係課等との協議・調整を実施。
- ・屋外設置できる施設の選定。
- ・設置方法の選定。
- ・業者への見積等の調整を実施。

## 3 改善により期待できる効果

### 【全体】

- ・市民サービスの拡充及び救命率の向上。

## 4 実施スケジュール（概要）

- |        |   |
|--------|---|
| 平成30年度 | <ul style="list-style-type: none"><li>・屋外設置にあたっての課題及び検討事項の洗い出し</li><li>・洗い出した課題等に対する解決策の検討及び関係課等との協議・調整</li><li>・屋外設置できる施設の選定</li></ul> |
| 平成31年度 | <ul style="list-style-type: none"><li>・設置方法の選定</li><li>・業者への見積等の調整を実施</li></ul>   |

## 5 実施結果の振り返り

AEDの屋外設置を検討するにあたり、課題として設置場所の温度変化や盗難及びいたずらが挙げられた。設置場所の温度変化については、内部の温度を一定に保つことができる屋外型電源レス収納ボックスを導入することで課題を解決し、盗難及びいたずらについては、夜間に門扉が施錠される公立の小中学校を選定することで課題を解決した。これらの課題を解決することで公立の小中学校の校舎や体育館の外壁面にAEDを屋外設置できるようになり、必要とされる時に市民が使用できる環境を整備した。